



伊藤ひろし県議会報告

発行／伊藤ひろし千葉県議会議員事務所

〒275-0026 習志野市谷津2-1-15 電話047(779)3385



県議会で初登壇し、一般質問を行う

自然災害への備え、具体的な強化策を提案

「習志野ずっと住みたいまち計画」をスローガンに、市議会から県議会に活動の場を移した私、伊藤ひろし（習志野市選出、1期）は、12月定例県議会で登壇し、今回の台風や大雨で不備が明らかになつた防災体制の改善策について県執行部に質問しました。地元、習志野市にはいづれも水門が整備されていない3つの河川が流れていますが、住民が避難する判断材料とするためにも、河川水位情報を見やすく公表することが必要として県執行部に考えを聞きました。

住民の避難判断に重要な水位情報の公表を

習志野3河川水門未整備

伊藤ひろし 習志野市内を流れる、千葉県が管理する河川が、菊田川、谷津川、高瀬川の3河川ある。この3河川は千葉県が水門用地を計画的に確保している河川であり、葛南港湾地区の数ある河川の中では、唯一、習志野3河川のみ、水門が整備されていない現状にある。

水門の未整備状況にある3河川の水位情報は、住民の警戒避難の判断材料として、また、市長による市民への避難発令の正確な判断材料として、さらには市役所、消防団、自主防災組織などへの迅速な浸水予防活動に向けた出動指令の判断材料として有効であると考える。千葉県が管理する河川の水位監視と、県民・市役所への正確な情報提供こそ、県民の生命と財産を守るために、非常に重要。そこで、かがうが、習志野3河川の水位の把握はどうか。谷津川、高瀬川のいわゆる

習志野3河川は、河川延長が非常に短く、流域も狭いことから、降雨後の水位が短時間で変化する特色があり、一方で台風接近時には、水防活動においては、降雨量や台風接近時の潮位に注視することが重要です。

このため県では、近傍の船橋市浜町地先で潮位を観測し、これを3河川を含む沿岸域の水防活動の目安として関係市へ通知するとともに、国土交通省が提供するホームページ「川の防災情報」において公表しています。

伊藤ひろし 習志野3河川の水門の整備について、平成22年9月県議会で、当時の県土整備部長は「東京湾内の高潮対策は、将来計画として、伊勢湾台風クラスの潮位に対応することとしており、3河川について将来的には、水門や排水機場の整備が必要である」と答弁した。

今回、台風19号の際の潮位状況を資料請求して、習志野3河川の水位把握として、潮位計のある千葉港・葛南港とともに、千葉県水防計画が示す氾濫注意を超えていたという状況にあつた。

現在、千葉県は習志野3河川を、正しい水位監視と水位情報の公表についているにも関わらず、通知がなかった。

水位監視体制を整備する

までの期間、まずは潮位情報を県民の避難情報になるよう、わかりやすく公表すべきと思うがどうか。

国土整備部長 潮位情報について、現在、国土交

通省のホームページ「川の防災情報」に掲載されておりますが、今後、より多くの

方に広く伝わりやすくなるため、「千葉県防災ポータルサイト」に載せるなど、わ

かりやすい情報提供を行う

よう取り組んでまいります。

伊藤ひろし 県民への分かりやすい河川水位情報や避難情報の提

供として、東京都の「水防総合情報システム」を参考にしていただきたい。

全ての県民は、自分の住む河川の名前まで覚えてい

ないのが実態かと思う。千葉県のように河川を検索するのではなく、自分の住

む市町村名と検索すれば、連動して自分の住む河

川の水位や避難の情報が分かるようになっている。県民に分かりやすい情報の提

供のため、千葉県防災ポータルサイトの改善を求める。

伊藤ひろし 県民への分かりやすい河川水位情報や避難情報の提

供として、東京都の「水防総合情報システム」を参考にしていただきたい。

全ての県民は、自分の住む河川の名前まで覚えてい

ないのが実態かと思う。千葉県のように河川を検索するのではなく、自分の住

む市町村名と検索すれば、連動して自分の住む河

川の水位や避難の情報が分かるようになっている。県民に分かりやすい情報の提

伊藤ひろし県議会報告

伊藤ひでじ 水道はインフラの中でも重要なものの一つである。東日本大震災の際には、習志野市においても水道管による漏水が発生し、断水による生活への影響を痛感した。災害が発生した際も、安定的に水を供給できる体制をつくることは非常に重要なことと、強く感じている。

そこでうかがうが、習志野市を含む湾岸埋立地域における平成30年度末の耐震化の状況はどうか。

セントまで向上させることとしております。

立地で液状化が発生し、管路に甚大な被害を受けた。

来年度末までに50%超

湾岸埋立地域の水管 地震に備え耐震化

計画に基づき 管路の耐震化の推進に努めてまいります
再質問 伊藤ひろし 中期
経営計画の湾岸埋立地
域の管路の耐震化率の達成見込みはどうか。
企業局長 現計画の目標である51.5パーセントは達成できるものと考えております。

今後 管路の耐震化率を更なる向上に努めてまいります。

伊藤ひろし 避難所における環境改善についてうかがう。組み立て式段ボールベッドの簡易ベッドの迅速な製作達と配備は非常に有効であると思うが、どうか。

の大規模災害の際に活用され、被災者にも好評だつたと聞いております。

今回の台風15号でも、
都市町村から段ボールベッドの要請があり、県では
国からの供与や製造業者から緊急調達により確保し
君津市、市原市、一宮町などを約90個提供したところ
です。

段ボールベッドは、湿気
に弱いことなどから、備蓄

再質問 伊藤ひろし 水防倉庫に、新たに「水のう」の備蓄を提案する。
ゴム製のチューブに水を入れて、防壁を長さ15㍍以上、数キロまで連結可能で、高さも場所に合わせて作ることが

A large, orange, flexible floating barrier is being used to contain floodwaters in a residential area. The barrier is coiled and extended across a street, with people visible on the right side. In the background, houses are partially submerged in water.

ゴム製チューブ「水のう」
水防資材として活用を

段ボール製ベッド

めてまいります。
要望
伊藤ひろし 段ボール製簡易ベッドの災害時の調達手段の確保と配備に向けて、防災協定の締結に取り組むよう要望する。

備え、少しでも事業量を上積みし、今後も耐震化率の

向上に努めるより強く要望する。

議場の自席で再質問をする伊藤ひろし

企業局長 企業局では、昨年9月の北海道胆振東部地震を踏まえ、一日当たりの平均給水量を72時間程度継続して給水できるよう、非常用自家発電機及び燃料タンク等の増強を計画的に進めております。

年度から非常用自家発電設備の更新に伴う実施設計に取り組む予定であり、北船橋給水場及び幕張給水場についても、計画的に整備を進めることとしております。

企業局では、停電発生時
に、お客様への給水に影響が
生じないよう、引き続き、非

要望 伊藤ひろし 災害 対策協定を結んでい
る販売事業者の非常用電源方法の実態調査とその対策方法について、検討するよう要望する。

72時間継続給水目標

常用電源の確保対策に取り組んでまいります。

収納がスムーズで、かく廢棄物がゼロ。

要
都では、毎年5月に都内自治体との総合合同訓練を実施し、ゴム製チューブ「のう」を活用した水防訓練を取り組んでいる。是非、導入済みの他県の取り組み・水の伊藤ひろし 東京

A map showing the area around JR津田沼駅. Landmarks include 千葉工業大学 (Chiba University of Technology) to the east, 国道14号線 (National Route 14) running north-south, 船橋 (Funabashi) to the west, and 伊藤ひろし事務所 (Ito Hiroshi Office) marked with a black dot. Other points of interest are まつにえ通り (Matsu Ni E-dori) and マツモトキヨシ (Matsumoto Kiyoshi), both indicated by black squares.